

# パプアニューギニアで環境教育対話の実施について

～新たな灯りを、地域の未来を担う子どもたちへ～

2026/6/18 (株)クリハラント

## 1. 概要

株式会社クリハラント（本社：大阪市、代表取締役社長：鹿谷和久）は6月16日、パプアニューギニア・オープンベイにおいて、住友林業グループのOpen Bay Timber Ltd.（本社：ココポ、代表取締役社長：岡本邦裕、以下OBT社）と共に、OBT社の敷地内に新設するオフグリッド発電所の試運転と併せて、同社の近隣にある地元小学校で環境教育対話を実施し、サッカーボールおよび記念品を寄贈しました。今回の取り組みが、新たな灯りと共に地域の未来を担う子どもたちにとって、仲間と学び、成長する機会の一助となることを願っています。本プロジェクトは、再生可能エネルギーを活用した電力により事業運営基盤の強化と地域の生活環境向上を目指す取り組みです。従来はOBT社の営業時間帯に合わせたディーゼル発電が行われていましたが、本設備の導入により夜間においても安定した電力利用が可能となり、地域住民の暮らしの向上に加えて、脱炭素や省エネへの寄与が期待されています。

## 2. 参考

所在 パプアニューギニア オープンベイ

設置 Open Bay Timber Ltd.

事業：持続可能な森林経営

設立：1971年

管理面積：31,260ha

EPC 株式会社クリハラント

機器 太陽光発電 400kW[長州産業(株)]

蓄電池設備 1,000kWh[GoodWe]

PCS 設備 50kW×6台[GoodWe]



左下：岡本 OBT 代表取締役社長 右端：寺田当社常務取締役

